

CHAPTER

ユーザの挿入

Cisco Unified Communications Manager 一括管理(BAT)を使用すると、ユーザのグループを Cisco Unified Communications Manager データベースに追加することができます。

Cisco Unified Communications Manager へのユーザの 挿入

ユーザのグループを Cisco Unified Communications Manager データベースに追加する手順は、次のとおりです。

始める前に

ユーザ名、コントロールデバイス名、および電話番号が格納されている CSV データ ファイルが必要です。この CSV データ ファイルは、次のいずれかの方法で作成できます。

- BAT スプレッドシートを CSV 形式に変換する。
- エクスポート ユーティリティで、ユーザ データのエクスポート ファイルを作成する。

手順

- **ステップ 1** [一括管理(Bulk Administration)] > [ユーザ(Users)] > [ユーザの挿入(Insert Users)] の順に選択します。 [ユーザの挿入(Insert Users Configuration)] ウィンドウが表示されます。
- **ステップ 2** [ファイル名 (File Name)] フィールドで、このバルク トランザクション用に作成した CSV データ ファイルを選択します。
- **ステップ 3** エクスポート ユーティリティを使用して作成した CSV データ ファイルの場合は、[ユーザのエクスポートで作成されたファイル (File created with Export Users)] チェックボックスをオンにします。
- **ステップ 4** [ユーザテンプレート名 (User Template Name)] ドロップダウン リスト ボックスから、挿入に使用する ユーザ テンプレートを選択します。



(注)

ユーザ デバイス プロファイル、コントロール デバイス名、および電話番号は、すでに Cisco Unified Communications Manager データベースに存在している必要があります。コントロール デバイスの完全な名前を入力する必要があります。デバイス名に MAC アドレスしか含まれていない場合は、デバイスが存在しないことを示すエラーが BAT に表示されます。

ステップ 5 [ジョブ情報 (Job Information)] 領域に、ジョブの説明を入力します。

ステップ 6 ユーザ レコードを即座に挿入するには、[今すぐ実行(Run Immediately)] オプション ボタンをクリックします。ユーザ レコードを後で挿入するには、[後で実行(Run Later)]をクリックします。

ステップ 7 ユーザ レコードを挿入するジョブを作成するには、[送信(Submit)]をクリックします。

ステップ 8 このジョブのスケジュールやアクティブ化を行うには、[一括管理(Bulk Administration)] メイン メニューの [ジョブスケジューラ (Job Scheduler)] オプションを使用します。

ジョブの詳細については、第79章「ジョブのスケジュール」を参照してください。

ログファイルの詳細については、「BAT ログファイル」(P.80-3)を参照してください。



(注)

ユーザを挿入するために CSV ファイルに入力したフィールド値によって、ユーザ テンプレートに設定された値が上書きされます。



(注)

エクスポートした BAT ファイルを使用してユーザを挿入している場合、複数のファイルにエクスポートされたユーザについて、「ユーザ ID がすでに存在している」というエラーが表示されることがあります。たとえば、1つ目の回線マネージャのリストとユーザのリストが、どちらも同じマネージャ ユーザ ID を含んでいることがあります。



(注)

クレデンシャル ポリシーが [単純すぎるパスワードの確認 (Check for Trivial Passwords)] を有効にしていて、ユーザ テンプレートのパスワードがユーザ ID であり、ユーザ ID が単純すぎるパスワードに必要な条件を満たさない場合は、BAT を介してのユーザの挿入が失敗することがあります。

追加情報

「関連項目」(P.17-2)を参照してください。

関連項目

- 「新しい BAT ユーザ テンプレートの作成」(P.16-2)
- 「BAT ユーザ テンプレートのフィールドの説明」(P.16-4)
- 「Cisco Unified Communications Manager へのユーザの挿入」 (P.17-1)